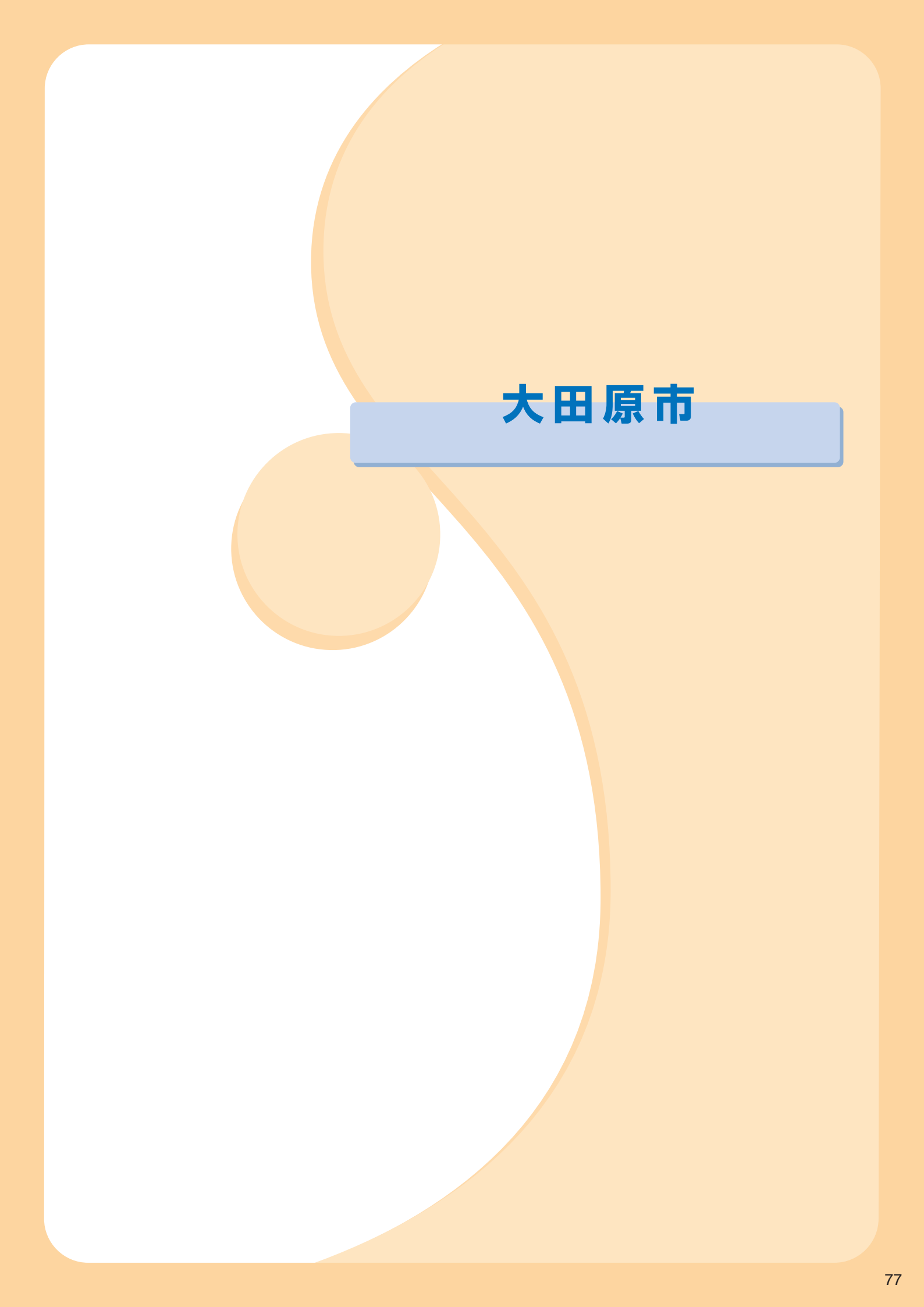
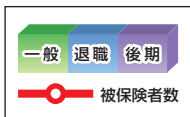


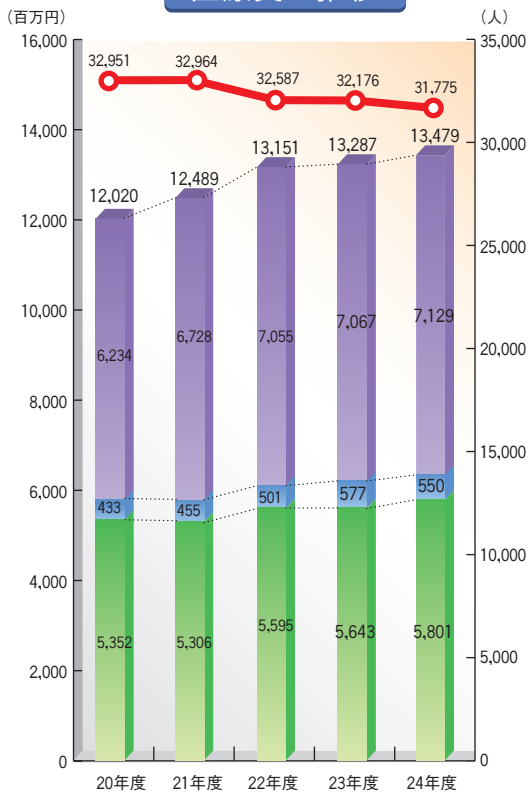


大田原市

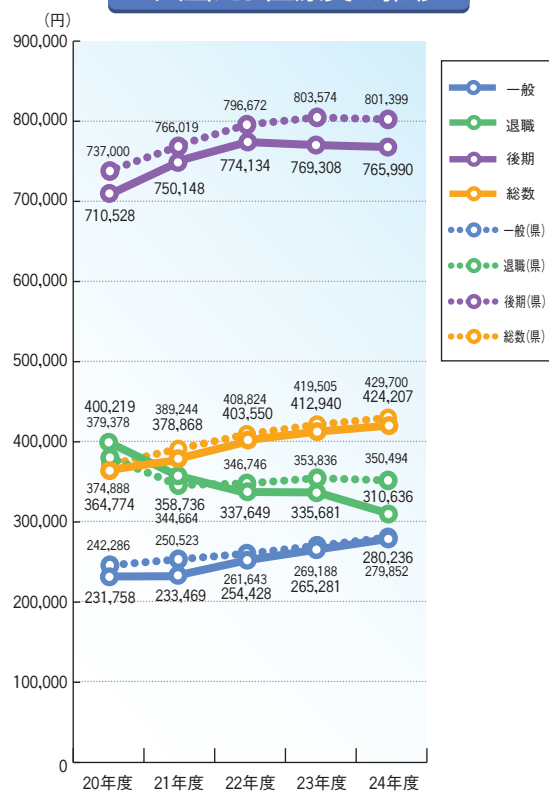
大田原市



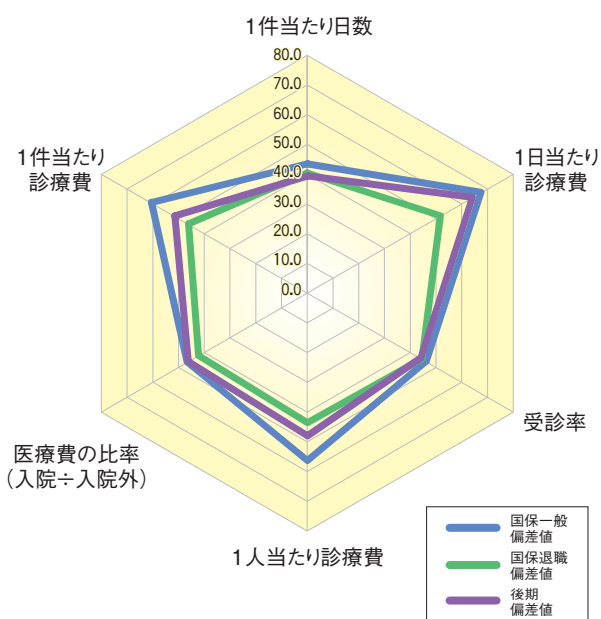
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

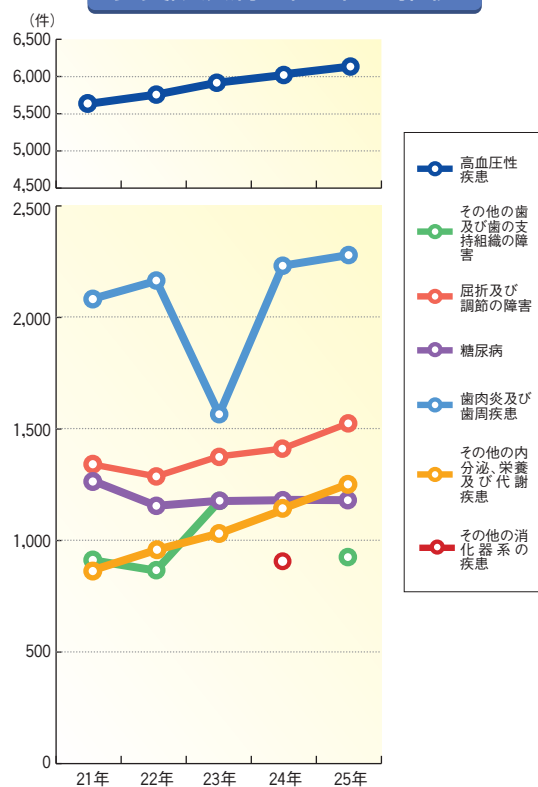


平成24年度
3要素と医療費諸費(県平均との比較)

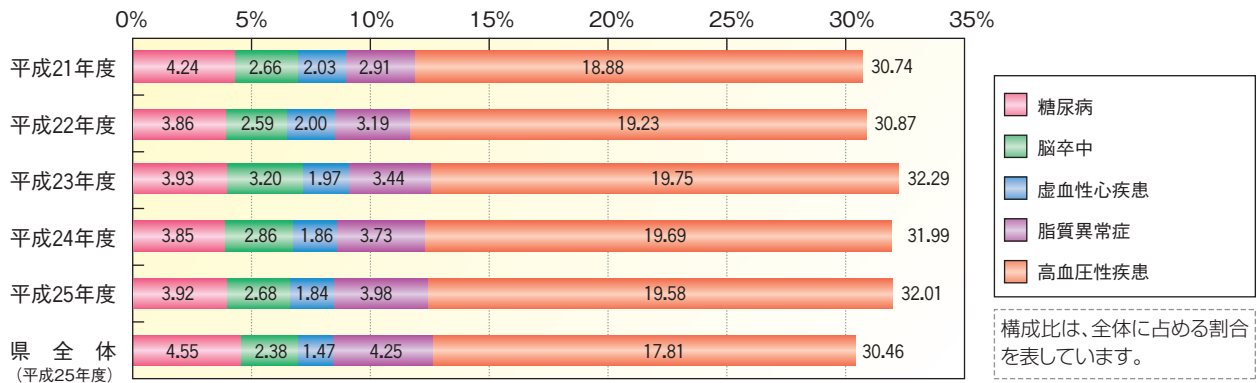


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

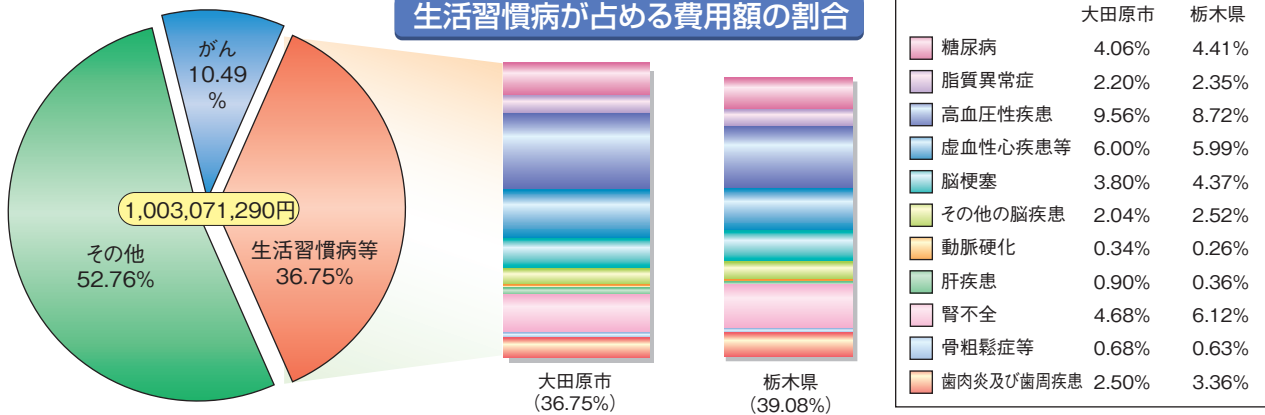
多受診疾病上位6位の推移



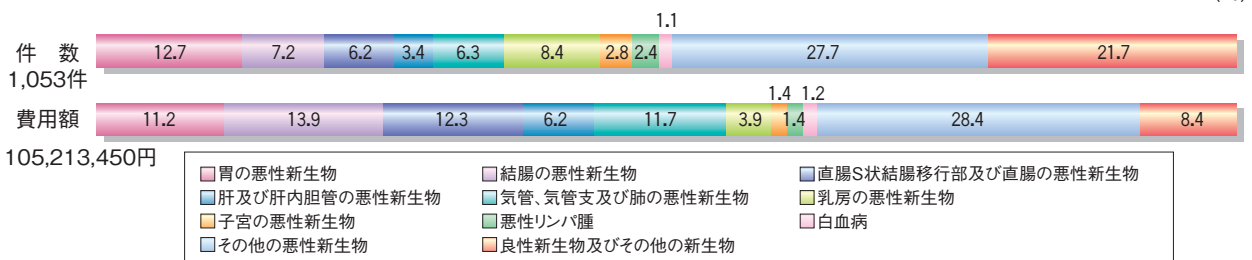
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



大田原市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般5,800,603千円(102.8%)、退職549,516千円(95.2%)、後期7,129,065千円(100.9%)で、全体では13,479,184千円(101.4%)と増加している。()は前年度との比較。
平成24年度平均被保険者数は31,775人で、内訳は一般20,699人、退職1,769人、後期9,307人である。前年度と比較すると全体で98.8%と減少している。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は424,207円(11,267円増)、一般は280,236円(14,955円増)、退職は310,636円(25,045円減)、後期は765,990円(3,318円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、1件当たり日数、受診率、医療費の比率はいずれの法別も低い偏差値となっているが、1日当たり診療費は高い偏差値となっている。

★疾病の状況

平成25年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位屈折及び調節の障害、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位糖尿病、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも4位のその他の内分泌、栄養及び代謝疾患は年々増加傾向にあり、平成21年と比べ件数は、1.4倍、費用額は1.1倍になっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、糖尿病と脂質異常症を除く3疾病は前年度と比べ減少している。

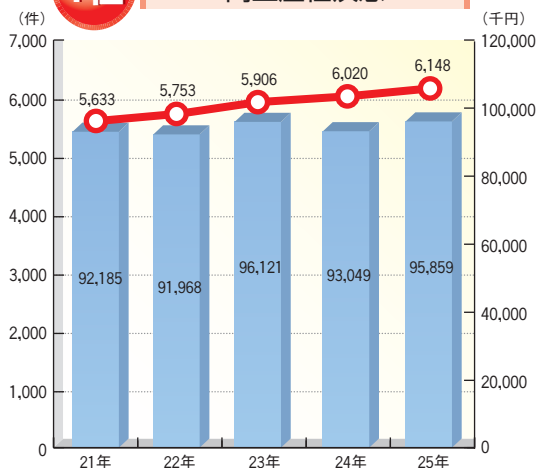
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が1,003,071,290円で、がんが10.49%、生活習慣病関連が36.75%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患9.56%、虚血性心疾患等6.00%、腎不全4.68%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、費用額では、結腸の悪性新生物、直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

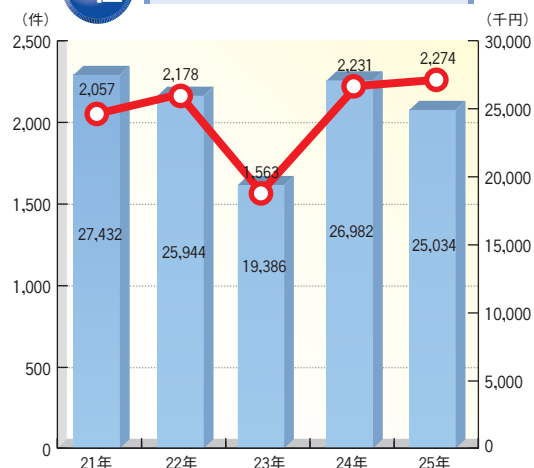
1位

高血圧性疾患



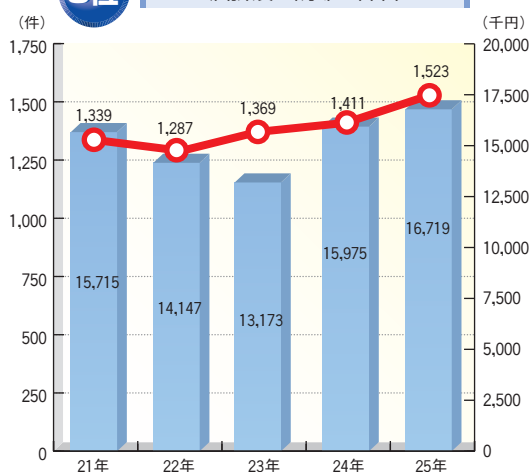
2位

歯肉炎及び歯周疾患



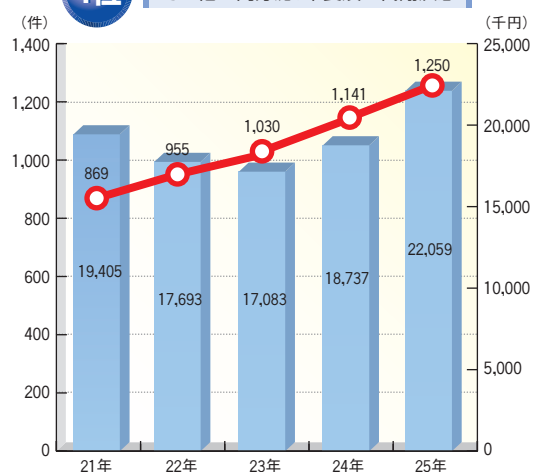
3位

屈折及び調節の障害



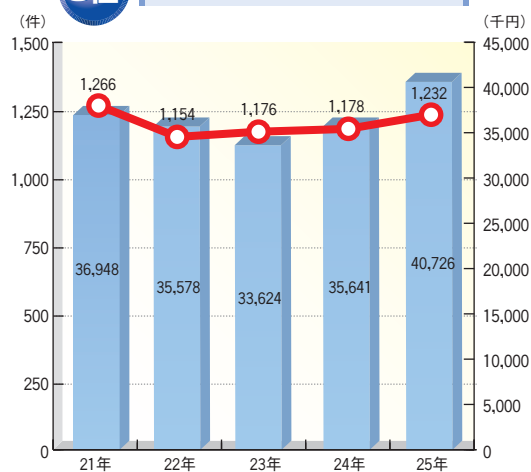
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

糖尿病



6位

その他の歯及び歯の支持組織の障害

